



レオス・キャピタルワークスが協和エクシオ＜1951＞株式の大量保有 報告書を提出



東証1部の協和エクシオ＜1951＞について、レオス・キャピタルワークスが1月9日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「投資一任契約」及び「投資信託委託契約」に基づく純投資によるもの。

報告書によると、レオス・キャピタルワークスの協和エクシオ株式保有比率は、5.20%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2018年12月28日。